

# 2019年3月期第2四半期 決算説明会

2018年11月19日



株式会社 丸八ホールディングス

【名証2部:3504】

## I. 2019年3月期上期決算の概要

・2019年3月期上期決算のポイント	4P
・2019年3月期上期実績	5P
・2019年3月期上期実績 セグメント別	6P
・販売形態別売上構成	7P
・連結貸借対照表	8P
・連結キャッシュ・フロー計算書	9P

## II. 2019年3月期通期見通し

・事業環境認識	11P
・2019年3月期通期業績予想	12P

## III. 今後の取り組み

・安定成長の継続への取り組み	14P
1. ダイレクトセールス販売員の増員と育成	15P
2. お客様への提案力と接点の強化	16P
3. 法人向け販売とレンタルの拡大	18P
・株主還元	19P

## IV. 参考情報

・会社概要	21P
・丸八グループのビジネスモデル	22P
・ダイレクトセールスのビジネスモデル	23P
・事業セグメント	24P
・コンプライアンス体制の徹底	25P
・グループ組織図	26P
・本資料に関するご注意事項	27P

---

# I. 2019年3月期上期決算の概要

## II. 2019年3月期通期見通し

## III. 今後の取り組み

## IV. 参考情報

◆ダイレクトセールス部門

- ・販売員の総数は概ね横這いに推移したものの、臨時社員の構成割合が増加した結果、販売員一人当たりの売上高が想定を下回ったことを主な要因として、減収減益
- ・リビング周辺商品の売上は安定的に推移


◆レンタル部門、ホテル・旅館向け販売部門、国内卸売部門

- ・概ね計画どおりの業績で推移

◆海外卸売部門

- ・ポーロン社の株式譲渡(2017年8月23日)の影響により減収減益

◆通期連結業績予想下方修正


**maruhachi®** 2019年3月期上期実績

(単位:百万円)	2018. 3期 上期実績	2019. 3期 上期実績	増減	2019. 3期 上期予想	増減
売上高	9,613	7,447	△2,165	8,075	△628
営業利益 (営業利益率%)	982 (10.2)	595 (8.0)	△387 (△2.2P)	814 (10.1)	△219 (△2.1P)
経常利益 (経常利益率%)	1,390 (14.5)	898 (12.1)	△491 (△2.4P)	1,038 (12.9)	△139 (△0.8P)
親会社株主に帰属する 当期純利益 (当期純利益率%)	621 (6.5)	569 (7.6)	△52 (+1.2P)	677 (8.4)	△108 (△0.7P)

# maruhachi® 2019年3月期上期実績 セグメント別

## 売上高

(単位:百万円)	2018. 3期 上期実績	2019. 3期 上期実績	増減	増減率 (%)
寝具・リビング用品事業	9,152	6,972	△2,179	△23.8
不動産賃貸事業	460	475	+14	+3.1
合計	9,613	7,447	△2,165	△22.5
(参考) ボーロン社	1,288	—	△1,288	

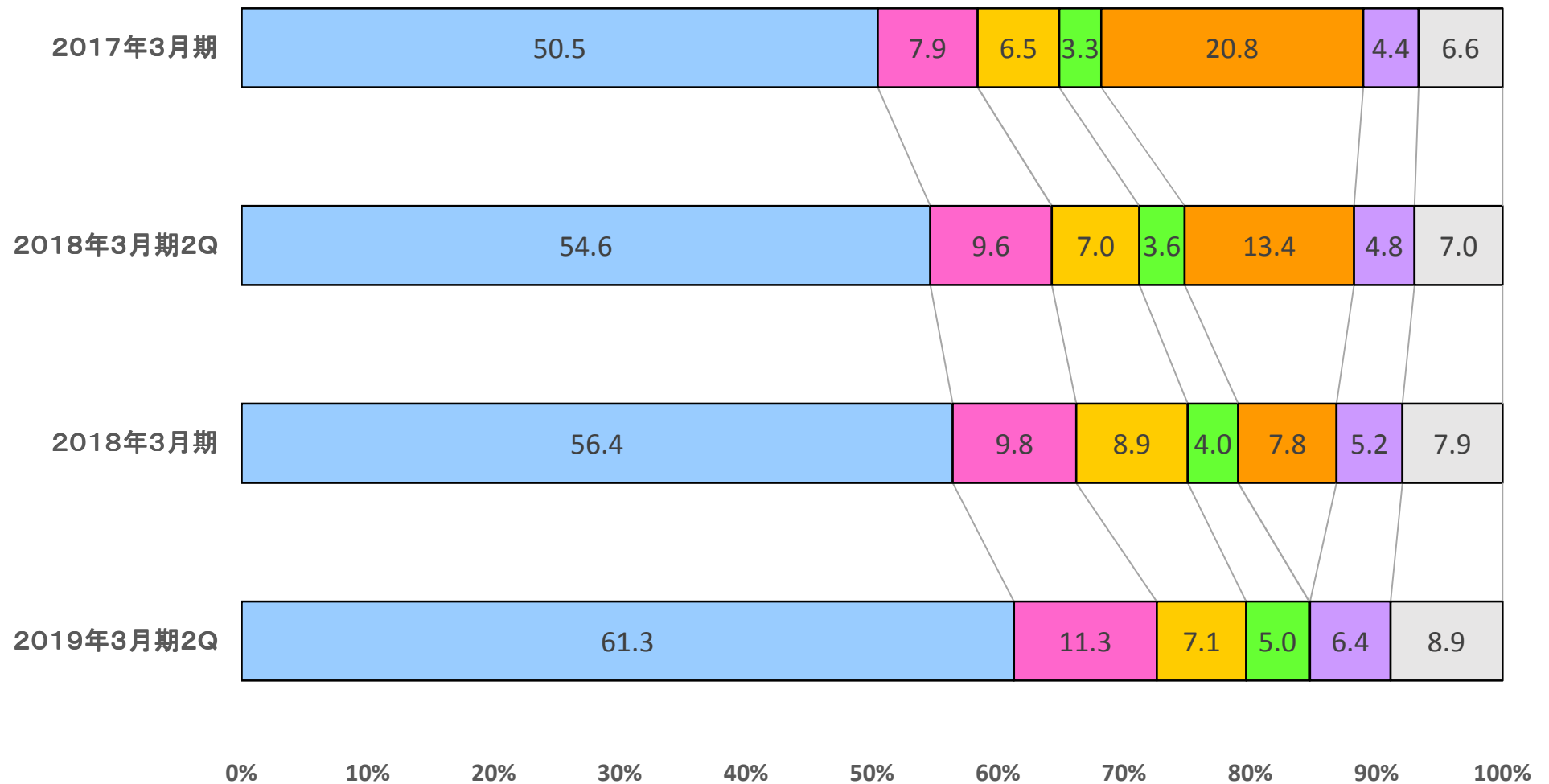
## 営業利益

(単位:百万円)	2018. 3期 上期実績	2019. 3期 上期実績	増減	増減率 (%)
寝具・リビング用品事業	1,209	627	△582	△48.1
不動産賃貸事業	90	272	+182	+202.6
全社費用(控除)	317	304	△12	△3.9
合計	982	595	△387	△39.4
(参考) ボーロン社	237	—	△237	

# maruhachi® 販売形態別売上構成

・ボーロン社の株式譲渡(2017年8月23日)により海外卸売比率が減少

□ダイレクトセールス □ホテル・旅館向け □国内卸売 □レンタル □海外卸売 □不動産賃貸事業 □その他





# 連結貸借対照表

(単位:百万円)	2018. 3末	2018. 9末	増減	備考
流動資産	39,245	38,817	△428	現金及び預金△7億 有価証券△6億 たな卸資産+6億 受取手形及び売掛金+2億
有形・無形固定資産	18,487	18,446	△40	
投資その他の資産	1,029	1,543	514	投資有価証券+5億
資産の部合計	58,762	58,807	45	
流動負債	5,665	6,088	423	支払手形及び買掛金+4億
固定負債	7,254	7,248	△5	
負債の部合計	12,919	13,337	417	
純資産の部合計	45,842	45,469	△372	利益剰余金+1億 為替換算調整勘定△4億
負債及び純資産合計	58,762	58,807	45	
自己資本比率(%)	78.0	77.3	△0.7P	





# 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)	2018. 3期 上期実績	2019. 3期 上期実績	備考
営業活動によるキャッシュ・フロー	518	158	(+)税金等調整前四半期純利益8億 (+)減価償却費2億 (+)仕入債務の増加4億 (-)たな卸資産の増加6億 (-)売上債権の増加2億 (-)法人税等の支払額3億
投資活動によるキャッシュ・フロー	274	△810	(+)投資有価証券の売却及び償還による収入6億 (-)定期預金の純増額7億 (-)投資有価証券の取得による支出5億 (-)有形固定資産の取得による支出3億
財務活動によるキャッシュ・フロー	△465	△465	(-)配当金の支払額4億
期末の現金及び現金同等物残高	14,489	13,973	

減 価 償 却 費	236	204	
-----------	-----	-----	--


I . 2019年3月期上期決算の概要

II . 2019年3月期通期見通し

III . 今後の取り組み

IV . 参考情報

<p>ダイレクトセールス</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き販売員増員に向けた環境は厳しい</li> </ul>
<p>国内卸売</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・競合多数の中、新規販路の開拓を継続</li> </ul>
<p>ホテル・旅館向け</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インバウンド需要が継続し、概ね計画どおり推移する見通し</li> </ul>
<p>レンタル</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ふとんレンタル市場創出により、概ね計画どおり推移する見通し</li> <li>・宅配運賃上昇への対応</li> </ul>
<p>不動産賃貸事業</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安定した稼働率が継続する見通し</li> </ul>


**maruhachi**® 2019年3月期通期業績予想

(単位:百万円)	2018. 3期 通期実績	2019. 3期 通期予想	増減	増減率 (%)
売上高	17,751	14,824	△2,927	△16.5
営業利益	1,591	1,059	△532	△33.4
(営業利益率%)	(9.0)	(7.1)	(△1.8P)	
経常利益	1,660	1,617	△42	△2.5
(経常利益率%)	(9.4)	(10.9)	(+1.6P)	
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,103	1,057	△46	△4.2
(当期純利益率%)	(6.2)	(7.1)	(+0.9P)	

---

I . 2019年3月期上期決算の概要

II . 2019年3月期通期見通し

III . 今後の取り組み

IV . 参考情報

1. ダイレクトセールス販売員の増員と育成
2. お客様への提案力と接点の強化
3. 法人向け販売とレンタルの拡大

## ◆雇用形態・勤務体系の多様化

- ・正社員に加え、臨時社員等を幅広く採用
- ・短時間勤務や時差出勤等の導入

## ◆採用活動における取り組み

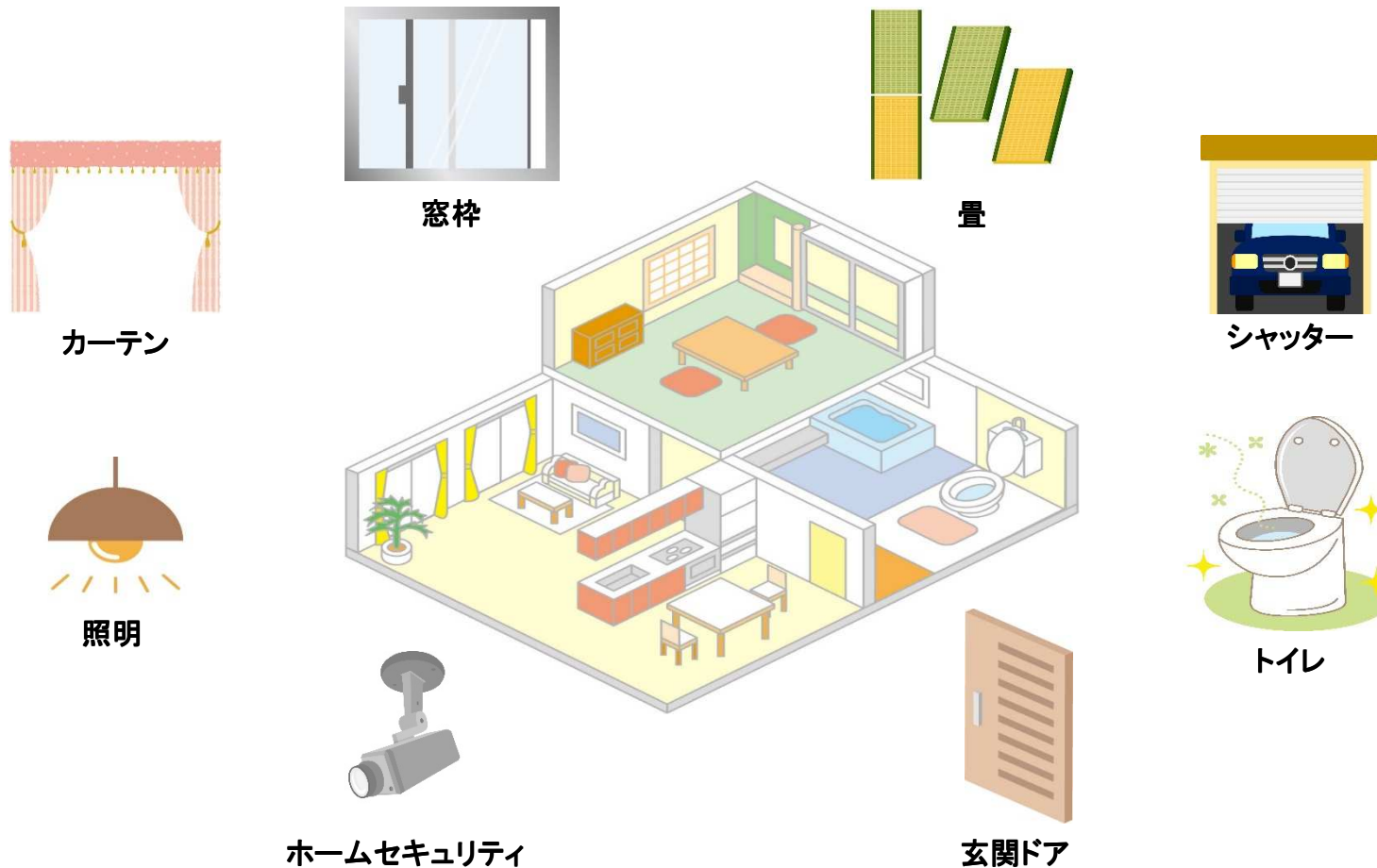
- ・応募レスポンス分析による採用活動を推進
- ・新卒採用だけでなく中途採用を通年実施
- ・営業幹部が直接面接を実施

## ◆販売員育成の取り組み

- ・営業経験者による実践型研修を実施
- ・商品知識習得のための工場研修を実施
- ・eラーニングによる教育(商品知識・関連法令ほか)
- ・販売支援ツールの強化(タブレット端末)

## maruhachi® 2. お客様への提案力と接点の強化

### ◆ 寝具を中心とした住環境商品ラインナップの拡大 ⇒ 大手住宅関連メーカーとも提携





## 2. お客様への提案力と接点の強化

---

◆エネルギー(電力・プロパンガス)小売事業を開始

◆地域密着型営業の推進

◆保管サービス付きふとんクリーニングの提案

- ◆法人向け販売とレンタルの拡大に向けた増員と育成
- ◆GMS・ホテル・旅館・寮・保育園及び公共施設等への提案強化
- ◆レンタル需要の掘り起こしのため、専用サイトリニューアル及びプランの拡充

- ・今後も引き続き、安定的な配当を実施予定

	1株当たり配当金			配当性向
	中間配当金	期末配当金	年間配当金	
2017年3月期	0円	30円	30円	39.9%
2018年3月期	0円	30円	30円	42.1%
2019年3月期 (予定)	0円	30円	30円	44.0%

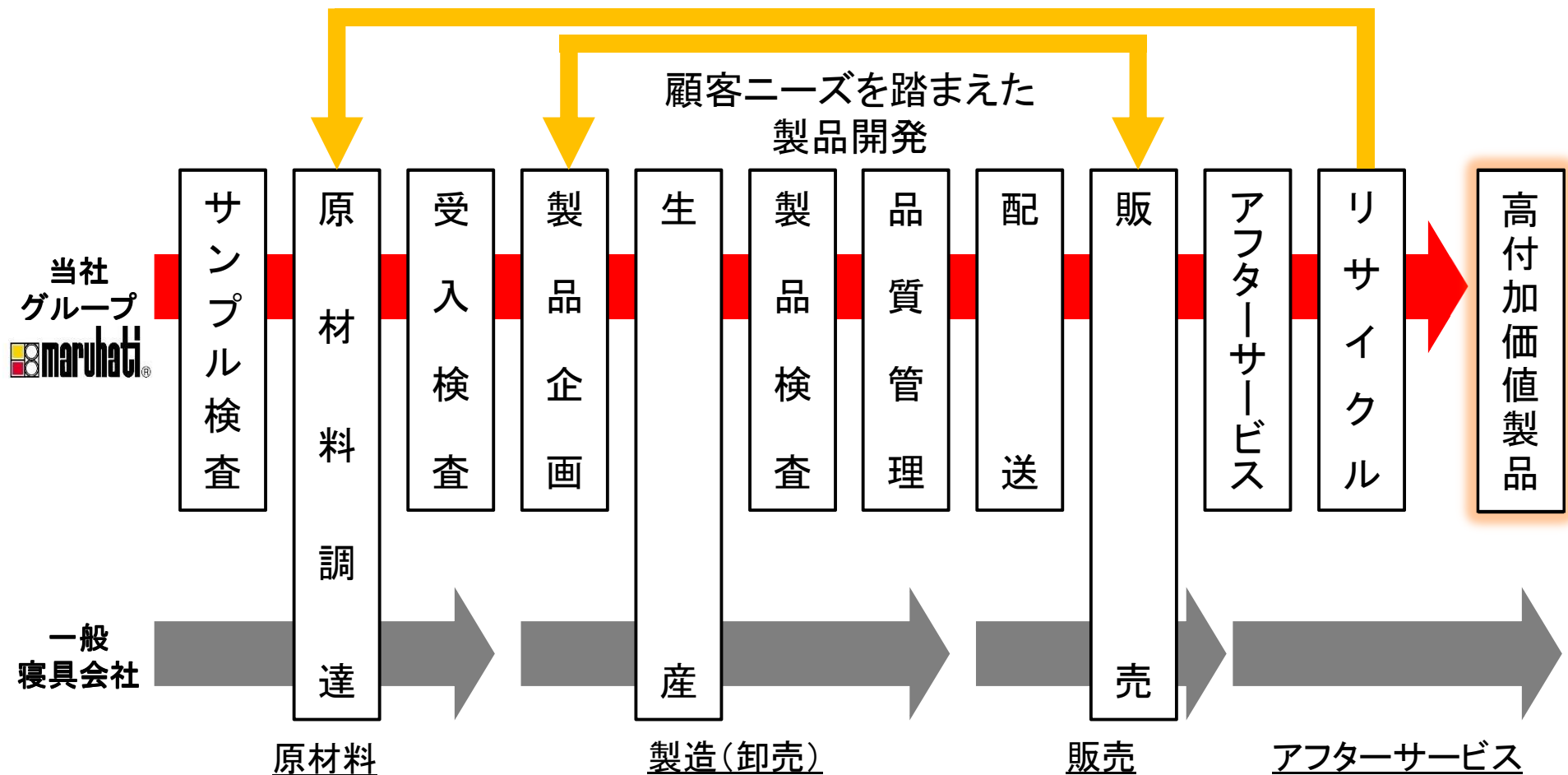
- I . 2019年3月期上期決算の概要
- II . 2019年3月期通期見通し
- III . 今後の取り組み
- IV . 参考情報**

会 社 名	株式会社丸八ホールディングス
所 在 地	神奈川県横浜市港北区新横浜3-8-12
設 立	2012年4月(創業1962年)
代表取締役	会長 岡本典之 社長 瀧口陽夫
連結子会社	20社(国内14社・海外6社) ※2018年9月末現在
従業員数	連結1,013名 ※2018年3月末現在
事業内容	寝具・リビング用品事業、不動産賃貸事業
U R L	<a href="https://www.maruhachi.co.jp/">https://www.maruhachi.co.jp/</a>



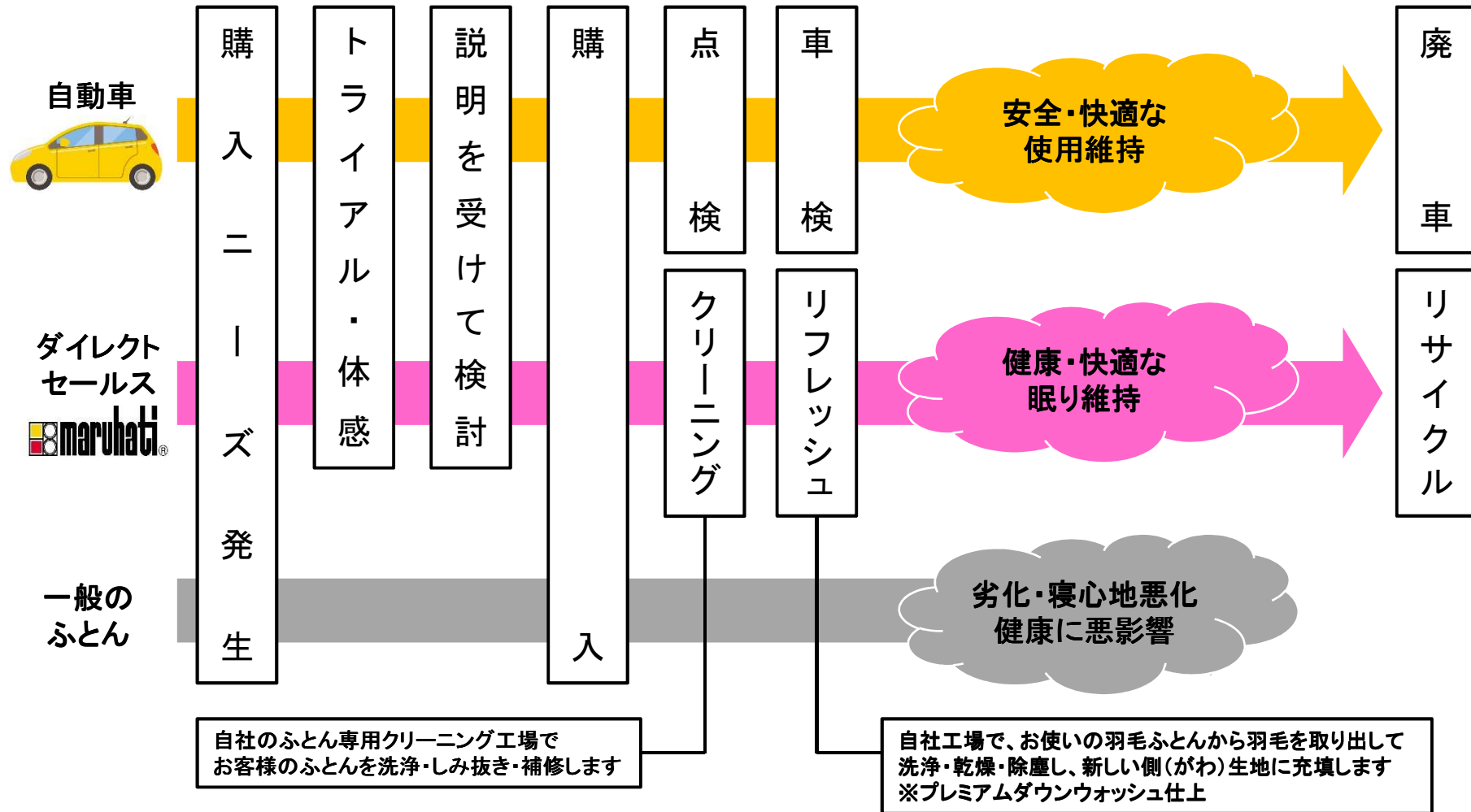
# maruhati 丸ハグループのビジネスモデル

寝具・リビング用品業界では稀有な製販アフターサービス一体モデルを確立



# maruhachi® ダイレクトセールスのビジネスモデル

寝具を長く快適に使っていただくには自動車購入のようなプロセスが必要  
 ⇒ダイレクトセールスにて実現し、ロイヤルカスタマー化を目指す



**寝具・リビング用品事業**

不動産事業

ダイレクト  
セールス

卸 売

レンタル

ホテル・旅館向け  
販 売

不動産事業

卸売業者・量販店  
通販業者・百貨店

個人のお客様

法人のお客様

ホテル・旅館

不動産顧客

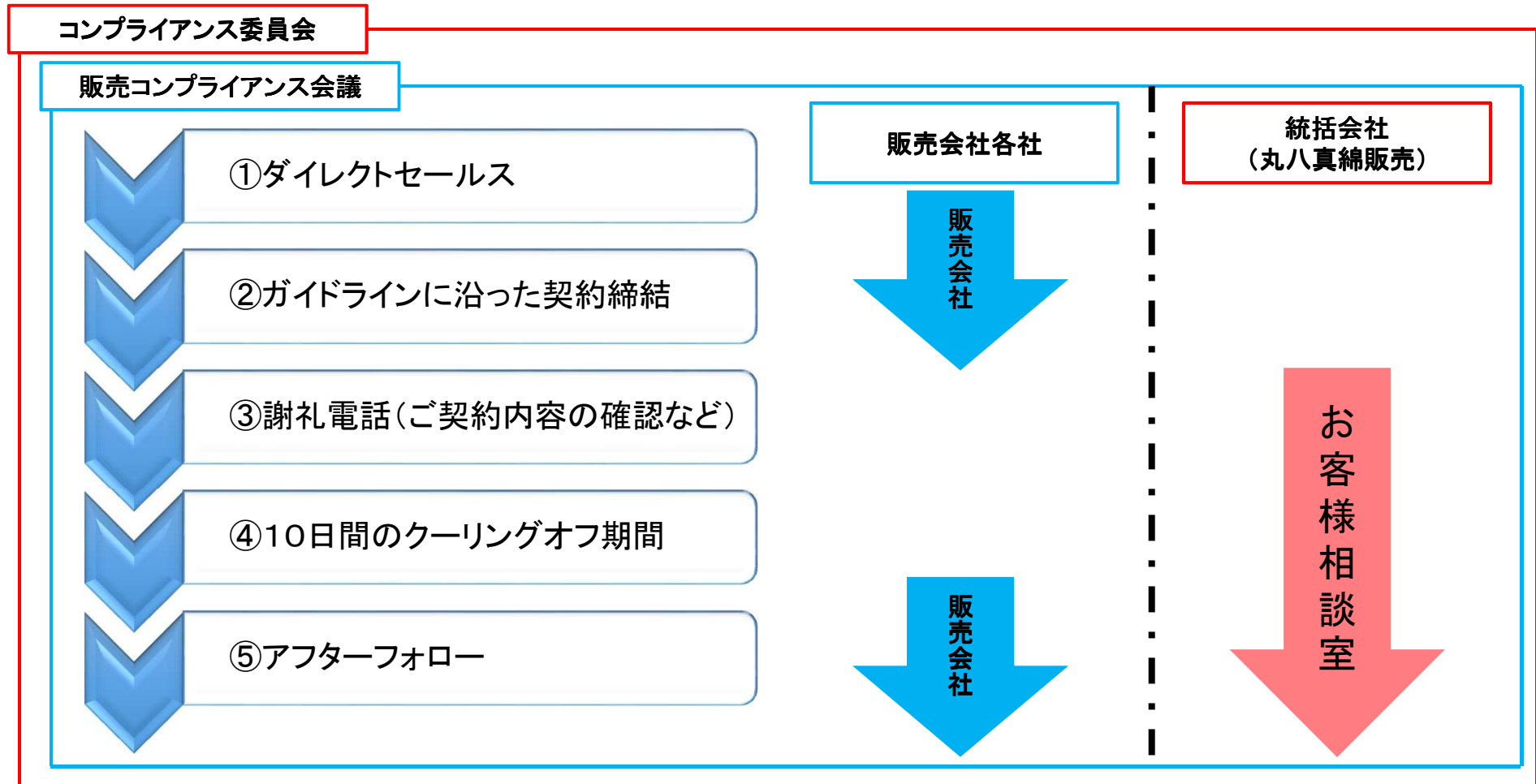
それぞれの販売ルートで人々に広く最高の眠りを届けることを目指す





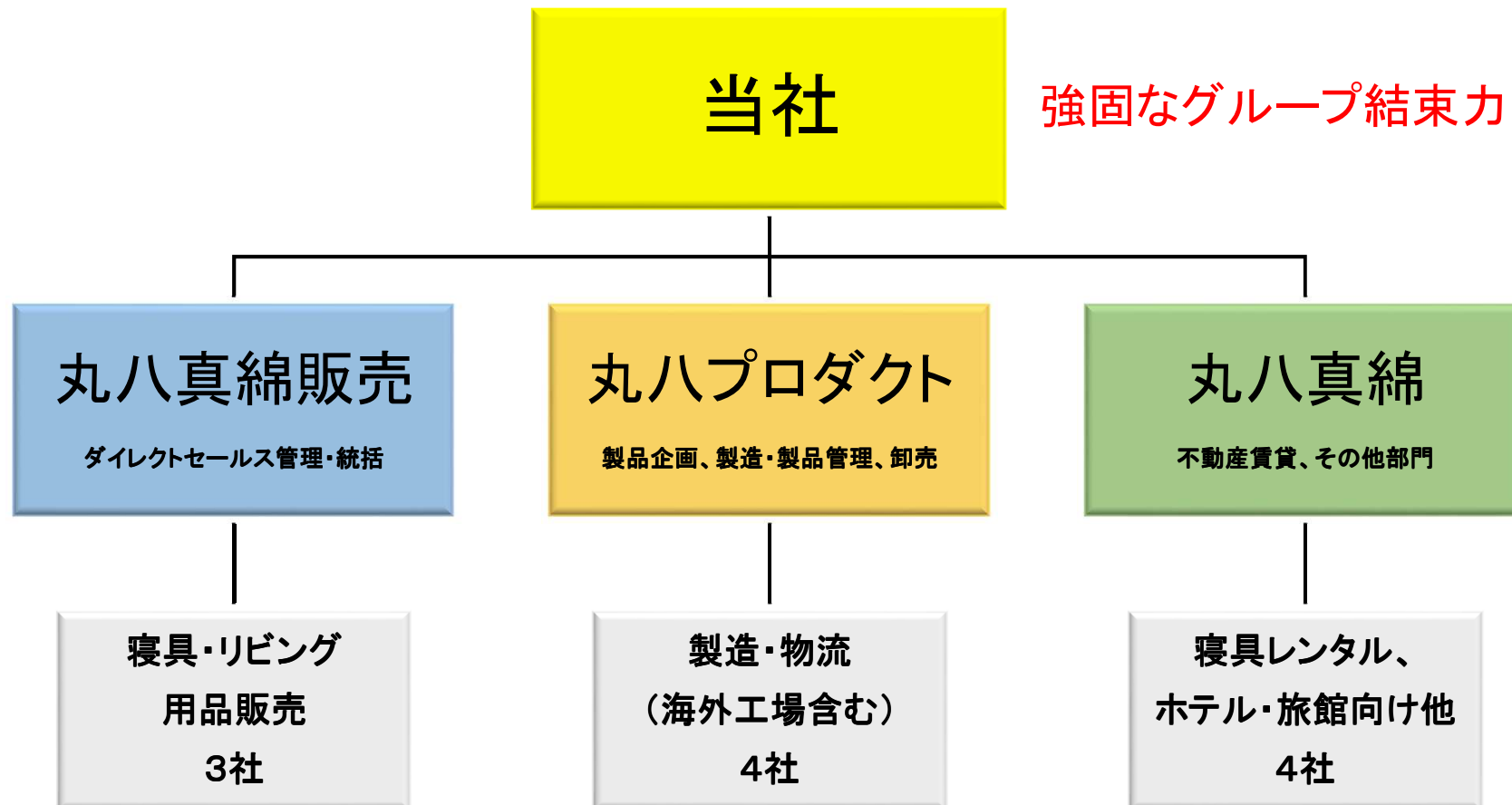
# maruhachi® コンプライアンス体制の徹底

- ◆ 従来から以下のコンプライアンス体制を敷いており、今後も徹底
- ◆ 販売会社ではなく、**統括会社**が謝礼電話を行うことにより、お客様の立場に立った契約の意思確認が可能



# maruhachi® グループ組織図

- ◆ 持ち株会社の下に、分野ごとに3つの中間統括会社配置による二重統制
- ◆ 各分野、各業務の自立による経営責任・採算の明確化、人材育成



※社数は主要子会社数を表示

# 本資料に関するご注意事項

---

本資料における、将来予想に関する記述については、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。予想と異なることがある点をご留意された上でご利用ください。

また、業界等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。

本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、ご利用者自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提供させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任を負いません。

本資料につきましては投資家の皆様への情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定はご利用者自身の判断において行われるようお願い致します。

株式会社 丸八ホールディングス  
経営企画室 TEL:045-471-0808(代)  
<https://www.maruhachi.co.jp/>